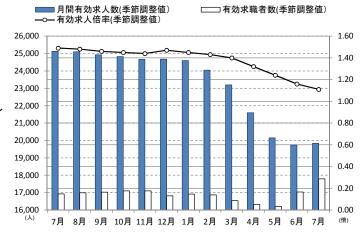
奈良県の労働市場の動き (令和2年7月分)

- 月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)
- ・有効求人倍率(季節調整値)は1.11倍で、前月より0.05 ポイント下回りました。
- 全国は1.08倍で、奈良県は0.03ポイント上回りました。
- ・近畿ブロックは1.07倍で、奈良県は0.04ポイント上回りまし た。
- 有効求人数(季節調整値)は19,837人で、前月より0.5% の増加となり7ヶ月ぶりの増加となりました。
- 有効求職者数(季節調整値)は17,795人で、前月より4.4% の増加となり2ヶ月連続の増加となりました。
- ・新規求人倍率(季節調整値)は1.68倍でした。 前月と同じ水準となりました。
- ・新規求人数 (季節調整値) は6,994人、前月より4.9% の減少となりました。

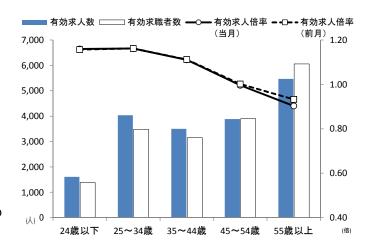
主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、全ての 業種で減少しました。

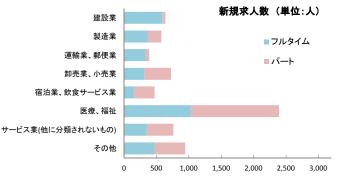
建設業(前年同月比3.8%減)、 製造業(同45.7%減)、 運輸業, 郵便業(同41.0%減)、 卸売業,小売業(同31.2%減) 宿泊業. 飲食サービス業(同26.3%減)、 医療, 福祉(同16.7%減)、 サービス業(他に分類されないもの)(同7.2%減)

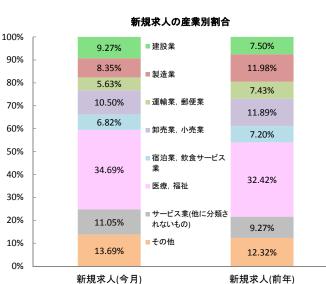
- ・新規求人数 (原数値) 6,895人のうちパート求人は3,300人 でした。パート求人の比率は47.9%でした。
- ・新規求職者(季節調整値)は、4,160人で前月より5.2%の 減少となりました。
- ・雇用保険受給資格決定件数は1,340件でした。 前年同月比で26.3%の増加となりました。
- 雇用保険受給者実人員は4,873人でした。 前年同月比で22.2%の増加となりました。
- (注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、令和元年 12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法 II (X-12-ARIMA)により改訂。



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)







新規求人(前年)